

衆議院農林水産委員会ニュース

平成 29. 5. 23 第 193 回国会第 14 号

5 月 23 日（火）、第 14 回の委員会が開かれました。

1 畜産経営の安定に関する法律及び独立行政法人農畜産業振興機構法の一部を改正する法律案（内閣提出第 40 号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）日本農業法人協会酪農研究会会長

農業生産法人有限会社ロマンチックデーリィファーム代表取締役社長 須藤 泰人君

日本大学生物資源科学部教授 小林 信一君

北海道大学大学院農学研究院基盤研究部門

農業経済学分野食料農業市場学研究室・講師 清水池 義治君

キャノングローバル戦略研究所研究主幹 山下 一仁君

（質疑者及び主な質疑内容）

伊 東 良 孝君（自民）

- ・北海道と都府県の酪農の違いや役割分担について、須藤参考人はどのように考えているのか。
- ・指定生乳生産者団体の機能の強化及び国の需給調整への関与の明確化について、小林参考人の考えを伺いたい。
- ・指定生乳生産者団体制度の改革による需給調整機能の喪失への危惧について、清水池参考人の考えを伺いたい。

稲 津 久君（公明）

- ・生乳販売の部分委託が認められる基準について、須藤参考人はどのように考えているのか。
- ・生乳販売の全量委託を行う生産者にメリットを与えることについて、小林参考人及び清水池参考人はどのように考えているのか。
- ・酪農における後継者の育成について、須藤参考人はどのように考えているのか。

岸 本 周 平君（民進）

- ・小売業者、乳業メーカー、酪農家の力関係がアンバランスであると考えますが、各参考人の所感を伺いたい。

- ・TPP協定によるホエイ等乳製品の関税撤廃・削減の影響について、山下参考人はどのように考えているのか。

畠 山 和 也君（共産）

- ・本法案と生産者の所得向上との関係について、各参考人はどのように考えているのか。
- ・部分委託に係る現行の上限をいきなり撤廃するのではなく、段階的に変更するという見解について、清水池参考人の考えを伺いたい。
- ・需給の安定の実質的な担保として年間販売計画が果たす役割について、小林参考人及び清水池参考人はどのように考えているのか。

吉 田 豊 史君（維新）

- ・本法案により北海道及び都府県にそれぞれ生じる影響について、須藤参考人はどのように考えているのか。
- ・今後の我が国の生乳生産のあるべき姿について、小林参考人の考えを伺いたい。
- ・生産者が安心して酪農に取り組むための自助努力について、清水池参考人はどのように考えているのか。